

ポータブル発電機操作研修会を実施しました

仙台市太白障害者福祉センター

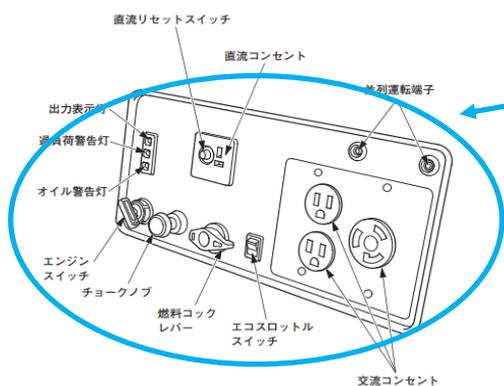
令和6年6月5日（水）、仙台市太白障害者福祉センターにて、ポータブル発電機の操作研修会を開催し、ウエルポート職員と各地区の保健師および看護師の方8名が参加されました。

初めに、ウエルポート仙台難病支援系の齋藤係長より、仙台市障害者福祉センターに自家発電機が設置された経緯について、ウエルポートの荒木さんより自家発電機の概要(供給電力、稼働時間、重量等)等について説明をしていただきました。続いて、当センターに防災備品として保管してあるポータブル発電機（ホンダ製、ヤマハ製各1台）を用いて、引田所長、佐藤主任が操作説明をして動作確認を実演し、その後、参加者に実施していただきました。エンジンの始動には、燃料コックを開け、エンジンスイッチを運転位置に回し、始動グリップを引くことで始動します。始動グリップの引き方は、勢いよく引くことと引く角度にもコツが必要ですが、角度に気を付けることで、ほとんどの方が始動させることができました。

今回の研修は、自家発電機について知識の習得と実技練習を行うことで大変有意義でした。このような機会を生かし、災害時に協働できる体制作りに取り組んでいきたいと思えます。



コントロールパネル



(ホイールタイプ)



(ホイールストップタイプ)

